

低炭素社会の実現、生物多様性の保全に取り組んでいます
第12回「高尾セブンの森」森林保全プロジェクトを実施！

セブン-イレブン・ジャパン、セブン-イレブン記念財団

2018/ 1/10

セブン&アイ HLDGS.

CSRアクション

セブン-イレブン記念財団が運営する高尾の森自然学校は、低炭素社会の実現や生物多様性の保全に取り組み、地域の自然、歴史、文化などを次世代に継承していくため、東京西部の豊かな森林を守り育てています。

12月2日の「高尾セブンの森づくり」では、セブン-イレブン加盟店から33名、本部社員45名、地元ボランティア2名、合計80名がNPO法人しんりんのご指導のもと、侵入竹の伐採や笹の下刈りを行いました。全体活動後には「ゆず」の記念植樹、希望者による刈払い機講習会も行いました。



セブン-イレブン記念財団
次長 松井 敬司

セブン-イレブン記念財団理事
東久留米駅北口店オーナー
石田様 開会ご挨拶



NPO法人しんりん
理事長 大場様
全体管理・監修



セブン-イレブン・ジャパン
東東京ゾーン
松原ゾーンマネジャー



加盟店様
地元ボランティア
NPO法人
本部社員
一体となって
活動しました

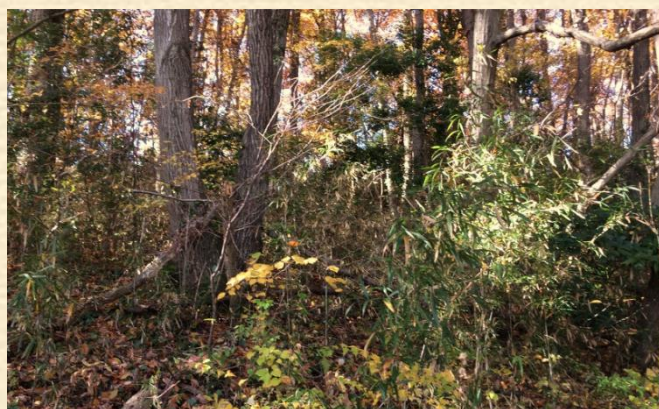
～活動状況～



太くなった侵入竹を伐採



笹の下刈り



活動前



活動後：明るい森になりました

たくさんの方に参加いただいて感謝します。加盟店、地元ボランティア、本部社員の皆さまと社会貢献活動ができ、達成感を味わえました。

セブン-イレブン記念財団理事
北の丸スクエア店オーナー 横田様



関連情報

・セブンの森ホームページ

http://www.7midori.org/katsudo/prevent_warming/711forest/index.html